

2022年3月22日
株式会社日本政策金融公庫
総合研究所

全国小企業月次動向調査(2022年2月実績、3月見通し)

[概況] 小企業の売上DI(2月実績)は、マイナス幅が拡大

1 売上

2022年2月の売上DIは、1月(▲18.4)からマイナス幅が15.2ポイント拡大し、▲33.6となった。3月は▲33.5と、2月からほぼ横ばいとなる見通しとなっている。

業種別にみると、製造業(▲17.6→▲7.8)ではマイナス幅が縮小した一方、非製造業(▲19.6→▲37.3)ではマイナス幅が拡大した。3月は、製造業では▲18.6とマイナス幅が拡大する一方、非製造業では▲35.4とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

2 採算

2022年2月の採算DIは、1月(▲22.5)からマイナス幅が3.9ポイント拡大し、▲26.4となった。3月は、▲27.0とマイナス幅が拡大する見通しとなっている。

3 雇用

2022年3月調査の従業員過不足DIは、9.9となった。従業員の給与水準が1年前と比べて「上昇」と回答した企業割合は、27.1%となった。

<調査の要領> 調査時点 2022年3月1日~9日
調査対象 当公庫取引先 1,500企業(調査対象の企業規模は裏面のとおり)
有効回答企業数 1,283企業
回答率 85.5%

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:篠崎、立澤)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製 造 業（従業者 20 人未満）

卸 売 業（ 同 10 人未満）

小 売 業（ 同 10 人未満）

飲 食 店（ 同 10 人未満）

サービス業（ 同 20 人未満）

建 設 業（ 同 20 人未満）

運 輸 業（ 同 20 人未満）

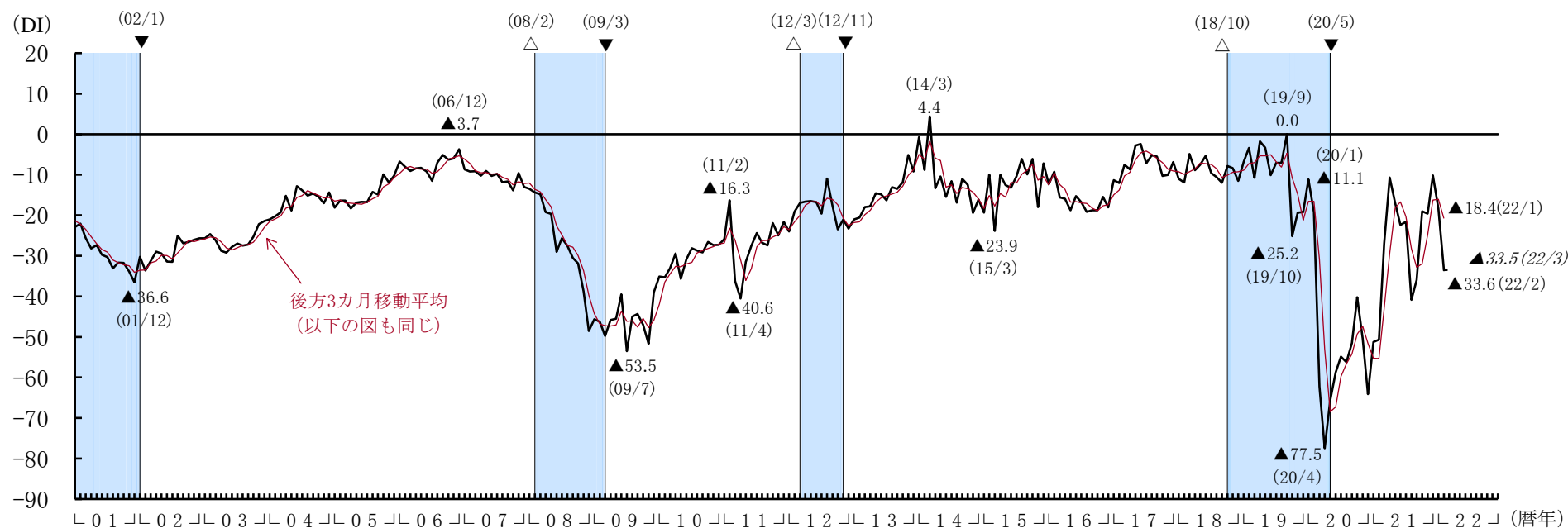
※総務省「経済センサス」における業種および地域構成に合うように、
データにウェイトづけを行っている。

1 売上

- 2月の売上DIは、1月からマイナス幅が15.2ポイント拡大し、▲33.6となった。3月は、▲33.5と2月からほぼ横ばいとなる見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(▲17.6→▲7.8)ではマイナス幅が縮小した一方、非製造業(▲19.6→▲37.3)ではマイナス幅が拡大した。3月は、製造業では▲18.6とマイナス幅が拡大する一方、非製造業では▲35.4とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 非製造業では、建設業を除く全ての業種でマイナス幅が拡大している。3月は、飲食店とサービス業、運輸業でマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

図-1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

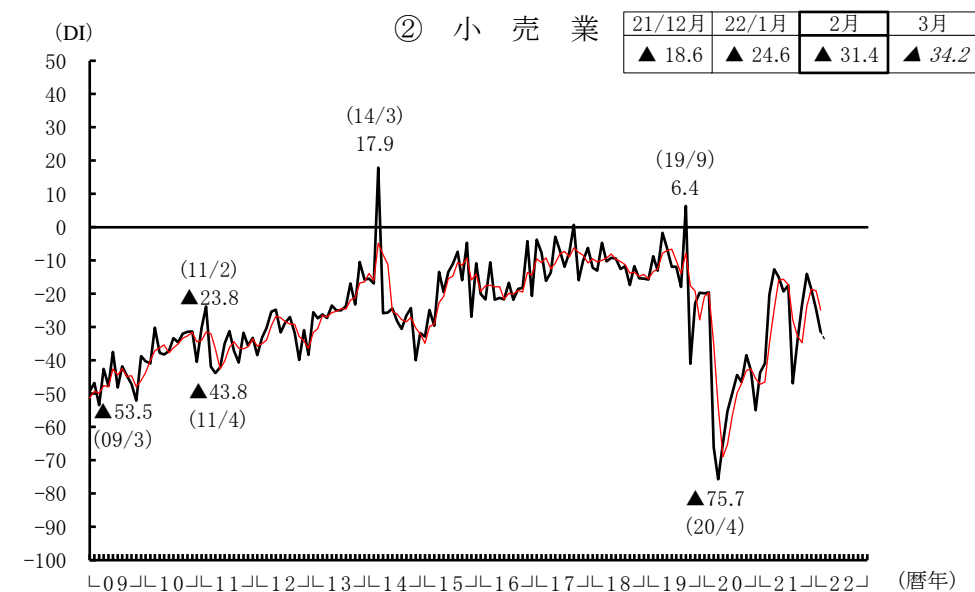
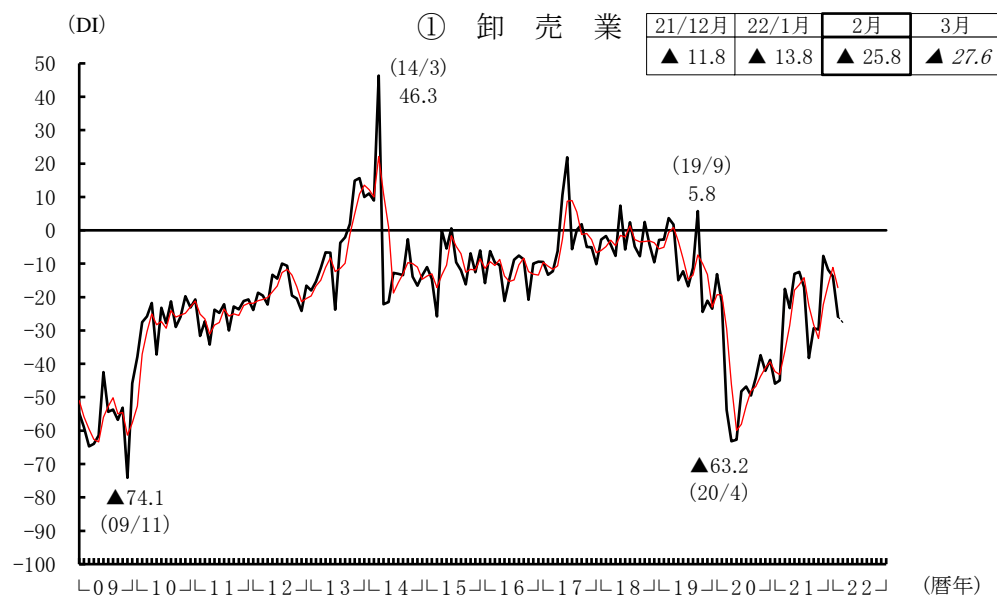
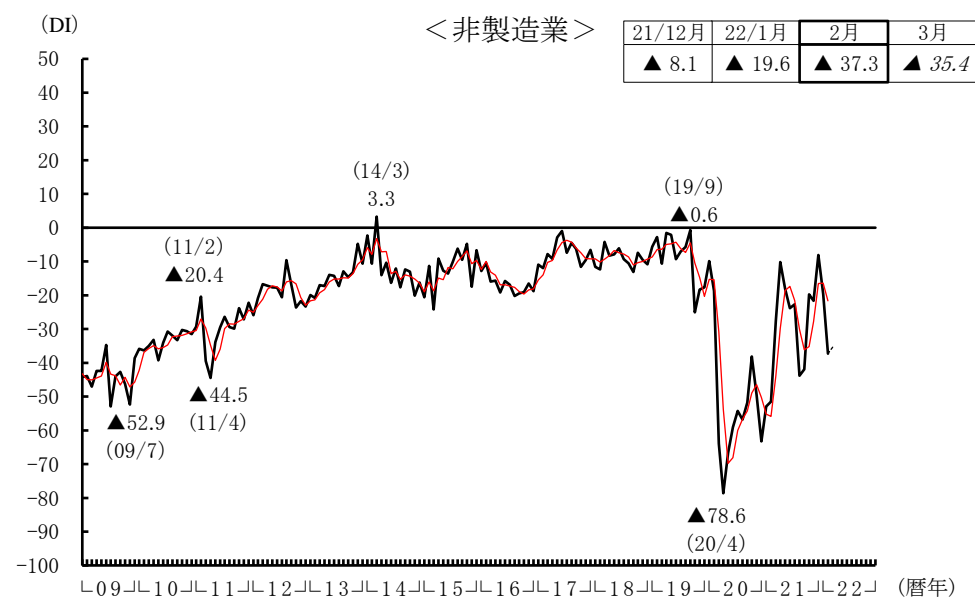
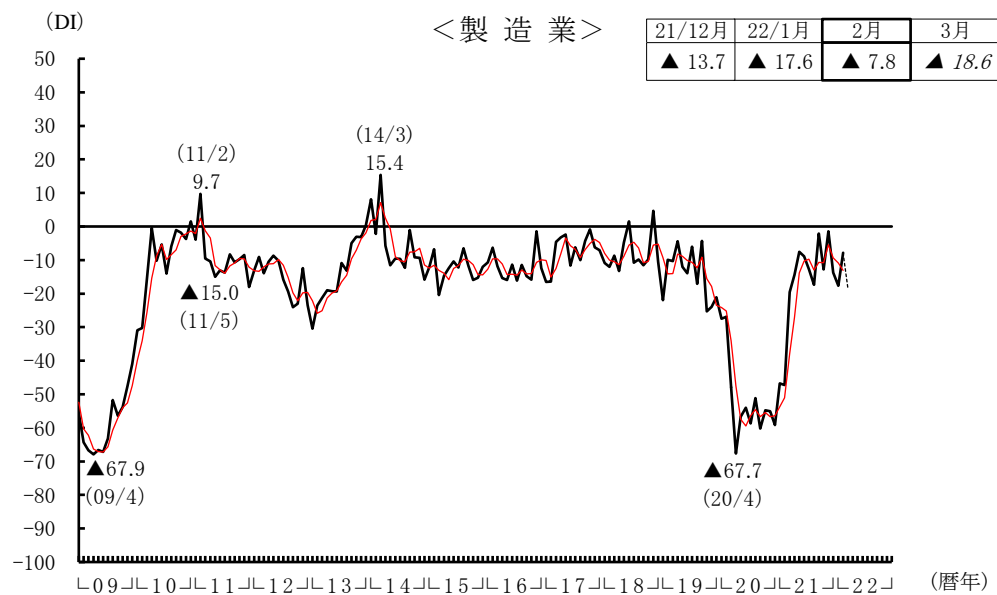
	2021/2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022/1月	2月	3月
実績	▲50.7	▲26.9	▲10.7	▲17.0	▲22.4	▲21.6	▲40.9	▲36.0	▲19.0	▲19.6	▲10.2	▲18.4	▲33.6	-
見通し	▲53.6	▲41.9	▲16.5	▲7.6	▲21.9	▲28.4	▲30.9	▲42.0	▲23.9	▲11.4	▲17.3	▲12.1	▲36.1	▲33.5



(注) 1 売上DIは前年同月比で「増加」企業割合-「減少」企業割合。

2 ——— は実績、----- は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す(図-3も同じ)。

図－２ 業種別売上DIの推移（季節調整値）



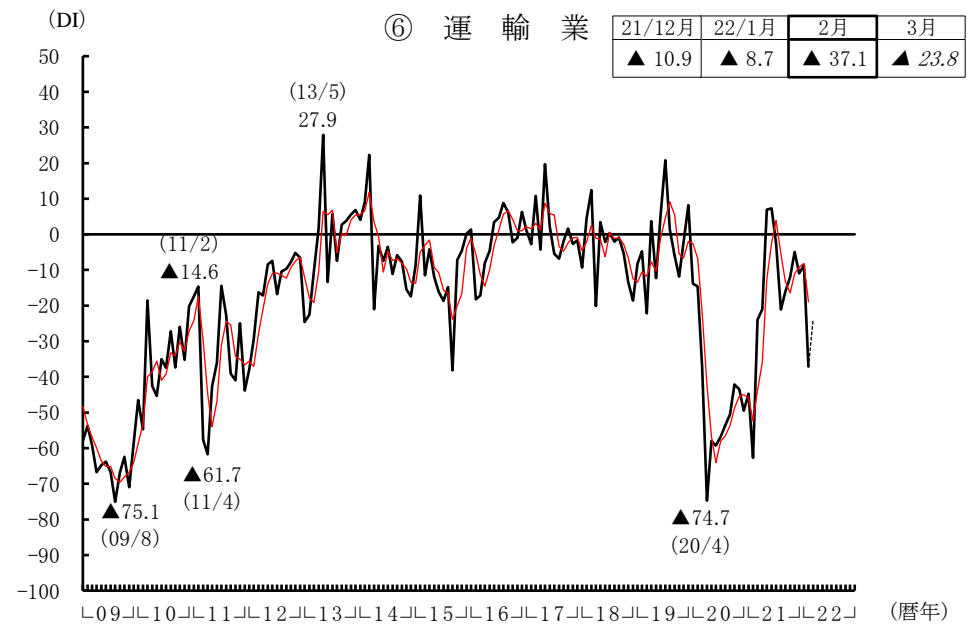
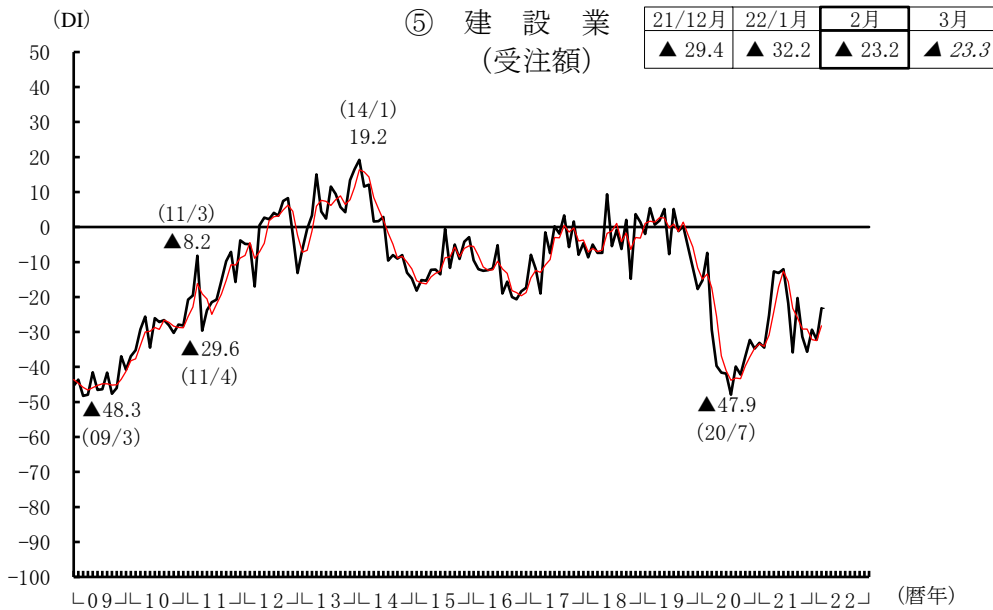
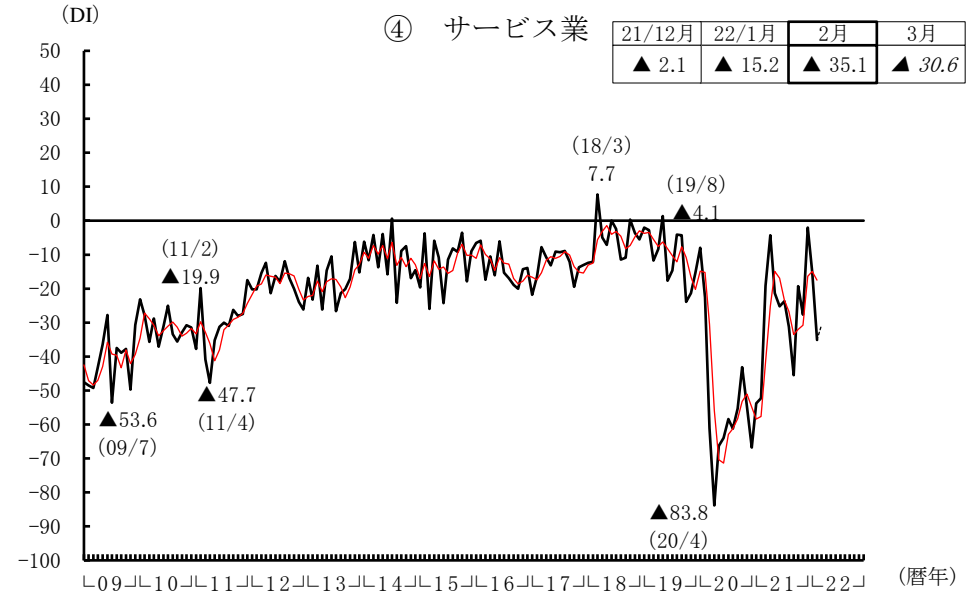
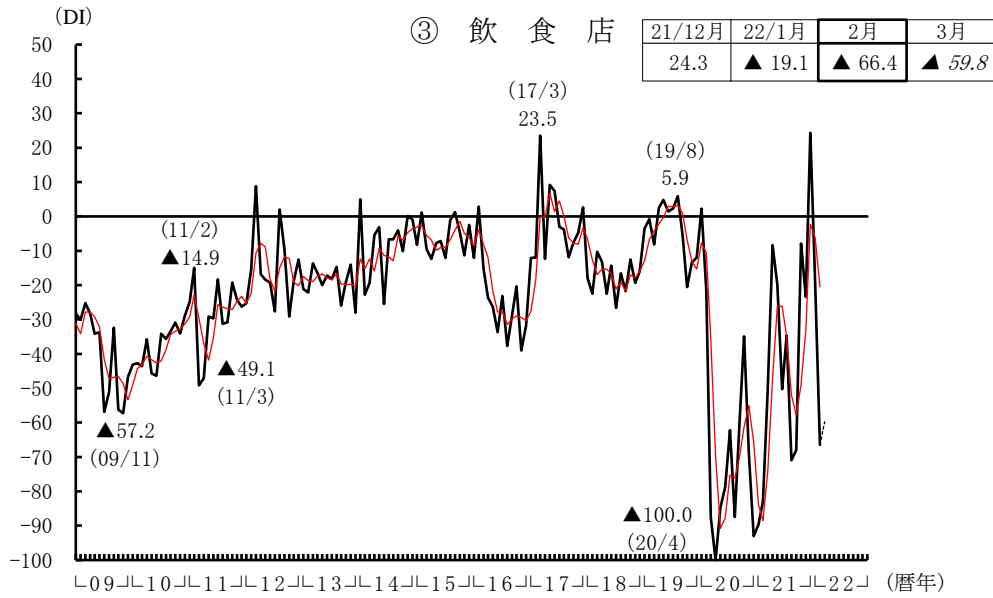


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

（見通し）

	2020年 9月	10月	11月	12月	2021年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022年 1月	2月	3月	
製造業	▲ 60.2	▲ 54.8	▲ 55.1	▲ 59.2	▲ 46.8	▲ 47.2	▲ 19.5	▲ 14.4	▲ 7.6	▲ 8.9	▲ 12.7	▲ 17.4	▲ 2.1	▲ 12.8	▲ 1.4	▲ 13.7	▲ 17.6	▲ 7.8	▲ 18.6	製造業
金属・機械	▲ 64.2	▲ 60.5	▲ 63.0	▲ 64.0	▲ 46.9	▲ 50.0	▲ 21.0	▲ 6.6	▲ 12.2	▲ 4.4	7.1	0.1	11.6	▲ 2.5	13.7	1.7	▲ 6.2	▲ 5.5	▲ 13.8	金属・機械
その他製造	▲ 58.3	▲ 52.9	▲ 52.5	▲ 53.8	▲ 43.8	▲ 45.7	▲ 19.6	▲ 13.7	▲ 4.2	▲ 11.2	▲ 27.2	▲ 37.1	▲ 15.8	▲ 25.1	▲ 19.0	▲ 26.0	▲ 24.6	▲ 10.9	▲ 21.5	その他製造
非製造業	▲ 51.8	▲ 38.1	▲ 49.5	▲ 63.3	▲ 52.9	▲ 51.5	▲ 27.7	▲ 10.1	▲ 18.0	▲ 23.9	▲ 22.6	▲ 43.9	▲ 41.9	▲ 19.7	▲ 21.7	▲ 8.1	▲ 19.6	▲ 37.3	▲ 35.4	非製造業
①卸売業	▲ 44.2	▲ 37.4	▲ 42.1	▲ 38.9	▲ 46.0	▲ 45.0	▲ 17.5	▲ 23.3	▲ 13.1	▲ 12.5	▲ 17.1	▲ 38.3	▲ 29.3	▲ 29.7	▲ 7.7	▲ 11.8	▲ 13.8	▲ 25.8	▲ 27.6	①卸売業
織・衣・食	▲ 56.0	▲ 50.1	▲ 55.5	▲ 60.3	▲ 58.1	▲ 62.1	▲ 22.2	▲ 19.2	▲ 24.0	▲ 43.7	▲ 28.0	▲ 56.2	▲ 45.4	▲ 36.2	▲ 6.2	▲ 12.0	▲ 23.7	▲ 33.0	▲ 27.6	織・衣・食
機械・建材	▲ 36.8	▲ 26.3	▲ 31.2	▲ 24.5	▲ 38.8	▲ 35.6	▲ 9.4	▲ 27.7	▲ 6.6	6.0	▲ 8.9	▲ 25.7	▲ 19.1	▲ 22.4	▲ 7.1	▲ 11.9	▲ 8.4	▲ 23.4	▲ 26.7	機械・建材
②小売業	▲ 46.5	▲ 38.4	▲ 42.9	▲ 55.0	▲ 43.6	▲ 40.9	▲ 20.3	▲ 12.6	▲ 14.9	▲ 19.3	▲ 17.5	▲ 46.9	▲ 33.9	▲ 23.2	▲ 14.0	▲ 18.6	▲ 24.6	▲ 31.4	▲ 34.2	②小売業
耐久消費財	▲ 37.8	▲ 28.2	▲ 22.0	▲ 21.4	▲ 19.7	▲ 11.3	▲ 0.0	▲ 9.9	1.6	▲ 10.9	▲ 37.9	▲ 41.6	▲ 30.8	▲ 25.7	▲ 35.4	▲ 24.7	▲ 43.0	▲ 34.1	▲ 42.0	耐久消費財
非耐久消費財	▲ 47.8	▲ 39.2	▲ 46.2	▲ 63.1	▲ 51.5	▲ 46.3	▲ 25.2	▲ 12.6	▲ 17.6	▲ 20.6	▲ 14.1	▲ 47.3	▲ 34.0	▲ 21.4	▲ 8.6	▲ 18.6	▲ 24.1	▲ 30.1	▲ 36.1	非耐久消費財
③飲食店	▲ 61.4	▲ 34.9	▲ 69.1	▲ 93.0	▲ 89.6	▲ 82.9	▲ 50.2	▲ 8.3	▲ 19.9	▲ 50.3	▲ 34.6	▲ 70.9	▲ 67.9	▲ 7.9	▲ 23.4	24.3	▲ 19.1	▲ 66.4	▲ 59.8	③飲食店
④サービス業	▲ 55.3	▲ 43.2	▲ 54.7	▲ 66.8	▲ 53.8	▲ 52.2	▲ 19.2	▲ 4.3	▲ 21.4	▲ 25.2	▲ 23.7	▲ 31.3	▲ 45.5	▲ 19.2	▲ 27.7	▲ 2.1	▲ 15.2	▲ 35.1	▲ 30.6	④サービス業
事業所向け	▲ 40.8	▲ 28.8	▲ 41.1	▲ 52.2	▲ 35.2	▲ 31.5	▲ 14.9	▲ 21.8	▲ 13.3	▲ 9.9	▲ 30.8	▲ 22.2	▲ 28.2	▲ 3.5	▲ 3.8	▲ 4.4	▲ 22.8	▲ 16.4	▲ 12.6	事業所向け
個人向け	▲ 59.0	▲ 47.3	▲ 58.0	▲ 71.5	▲ 60.1	▲ 59.2	▲ 22.0	0.9	▲ 23.6	▲ 29.1	▲ 21.8	▲ 33.6	▲ 50.1	▲ 23.8	▲ 34.4	▲ 1.5	▲ 13.4	▲ 41.4	▲ 32.2	個人向け
⑤建設業	▲ 42.2	▲ 37.0	▲ 32.3	▲ 34.7	▲ 33.1	▲ 34.4	▲ 25.3	▲ 12.7	▲ 13.2	▲ 12.0	▲ 21.7	▲ 35.8	▲ 20.3	▲ 31.3	▲ 35.7	▲ 29.4	▲ 32.2	▲ 23.2	▲ 23.3	⑤建設業
⑥運輸業	▲ 50.6	▲ 42.2	▲ 43.4	▲ 49.5	▲ 44.8	▲ 62.7	▲ 24.0	▲ 21.0	6.9	7.3	▲ 2.5	▲ 21.1	▲ 16.1	▲ 12.0	▲ 4.9	▲ 10.9	▲ 8.7	▲ 37.1	▲ 23.8	⑥運輸業
道路貨物	▲ 41.0	▲ 33.7	▲ 33.9	▲ 36.9	▲ 35.5	▲ 53.8	▲ 28.0	0.3	7.2	12.6	▲ 2.5	▲ 17.0	▲ 8.6	▲ 14.3	▲ 8.1	▲ 18.8	▲ 6.5	▲ 31.5	▲ 19.6	道路貨物
個人タクシー	▲ 100.0	▲ 87.9	▲ 93.5	▲ 100.0	▲ 83.6	▲ 90.1	▲ 66.1	▲ 33.7	▲ 8.0	▲ 17.7	▲ 21.3	▲ 47.6	▲ 56.1	▲ 5.0	6.0	29.1	▲ 13.0	▲ 47.6	▲ 52.0	個人タクシー
全業種計	▲ 51.5	▲ 40.2	▲ 50.4	▲ 64.1	▲ 51.3	▲ 50.7	▲ 26.9	▲ 10.7	▲ 17.0	▲ 22.4	▲ 21.6	▲ 40.9	▲ 36.0	▲ 19.0	▲ 19.6	▲ 10.2	▲ 18.4	▲ 33.6	▲ 33.5	全業種計

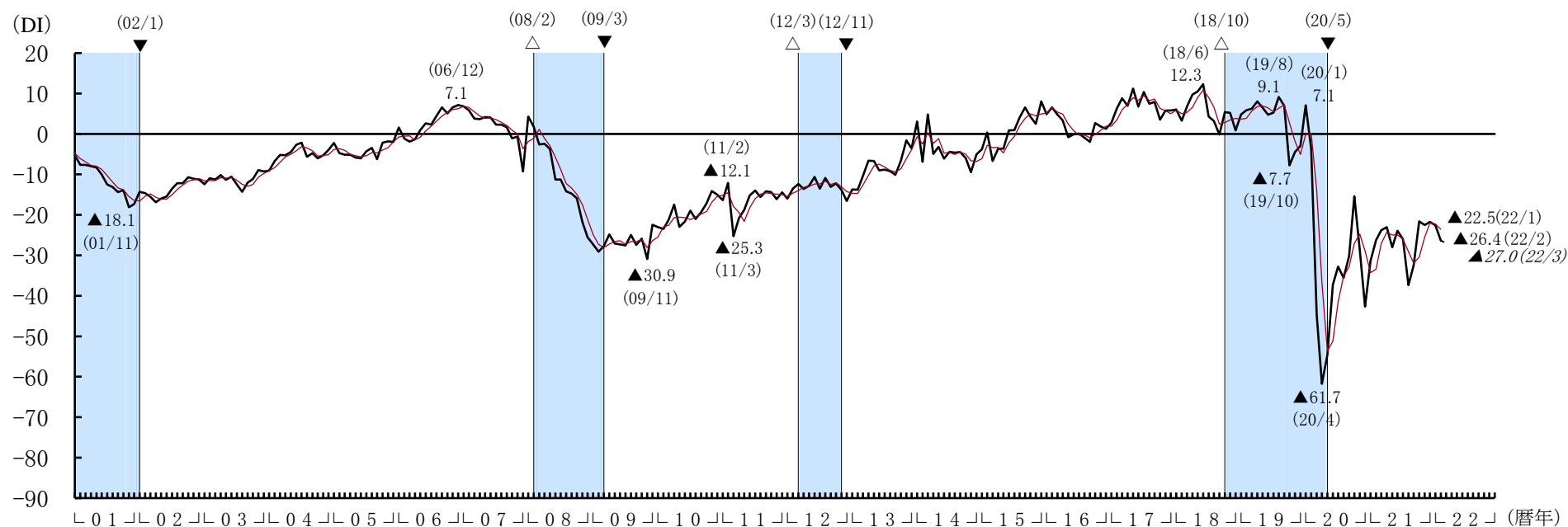
（注） 1 網掛けは、前月から低下した数値。
 2 季節調整は業種ごとに行っている。

2 採算

- 2月の採算DIは、1月からマイナス幅が3.9ポイント拡大し、▲26.4となった。
- 3月の採算DIは、▲27.0とマイナス幅が拡大する見通しとなっている。

図－3 採算DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2021/2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022/1月	2月	3月
実績	▲26.2	▲23.8	▲23.0	▲28.0	▲23.9	▲26.0	▲37.4	▲32.5	▲21.6	▲22.5	▲21.8	▲22.5	▲26.4	-
見通し	▲31.0	▲27.2	▲21.8	▲20.4	▲25.2	▲24.3	▲31.8	▲38.2	▲20.9	▲17.1	▲23.6	▲21.4	▲29.4	▲27.0

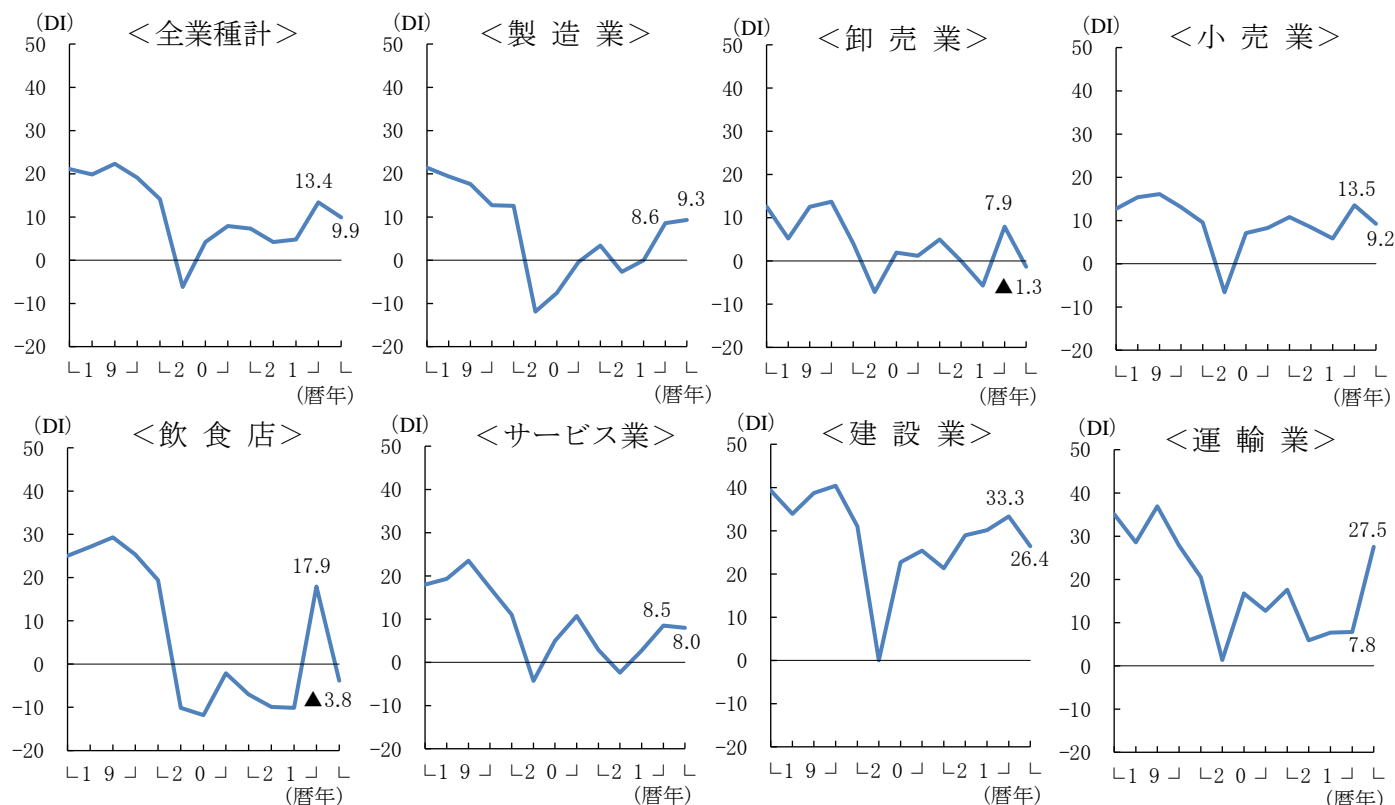


(注) 採算DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合。

3 雇 用

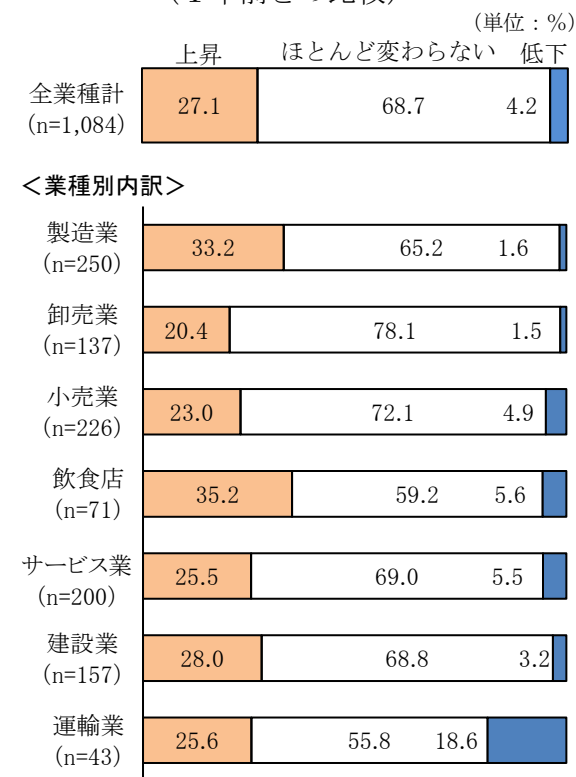
- 従業員過不足DIは、9.9となった。業種別にみると、運輸業が27.5と最も高く、次いで建設業(26.4)、製造業(9.3)の順となっている。
- 従業員の給与水準が1年前と比べて「上昇」と回答した企業割合は、27.1%となった。業種別にみると、飲食店が35.2%と最も高く、次いで製造業(33.2%)、建設業(28.0%)の順となっている。

図－4 従業員過不足DIの推移



(注) 1 このところ(3カ月程度)の仕事量からみた従業員数の過不足を尋ねたもの。
 2 従業員過不足DIは、「不足」企業割合－「過剰」企業割合。

図－5 給与水準の動向
(1年前との比較)



(注) 定期昇給、昇格・降格による上昇・低下を除いての回答。